

会って 話して つながろう！+語りつくそう！！

第9回ボランティア交流サミットひろしま

～ 多様な団体との協働実践 ～

開催要綱

1. 趣旨

今日、コロナ禍での経験から、人と人、人と地域とのつながりの大切さが改めて見直されています。そのような中、災害時にも活かされる日常的な支えあい関係づくりや若者、シニア層の人、障害のある人等が活躍する活動の場づくり、企業によるSDGsの実践など、誰もが自分らしく社会参加・社会貢献できる機会づくりが求められています。

また、複雑化・多様化する生活課題やニーズに対応するため、自治会や子ども会など地縁のつながりを基礎とする団体や、興味・関心や専門分野をもとに活動するテーマ型の団体・企業等が連携し、それぞれの特性を活かしながら協働した取り組みが必要になっています。

本サミットは、「会って、話して、つながろう！+語りつくそう！！」をテーマに、県内の多分野・多世代の活動者や活動に関心のある人、団体が集い、日頃の活動の情報交換や交流を通して、多様なボランティア活動のあり方を共有し、豊かなつながりづくりや新たな活動創出のヒントを得ながら、お互いに支え合うことができる地域づくりについて考えます。

2. 主催

ボランティア交流サミットひろしま実行委員会
(社福) 広島県社会福祉協議会 広島県ボランティアセンター
(特非) ひろしまNPOセンター

3. 後援

広島県

4. 日時

令和7年1月19日(日曜日) 10時～15時30分(受付9時30分～)

5. 会場

広島県社会福祉会館 2階 講堂・会議室1～5 (※会場案内図参照)
(広島市南区比治山本町12-2 | Tel: 082-254-3411)

6. 参加対象 (定員150人)

- (1) ボランティア活動・市民活動をしている人・関心がある人
- (2) 社協・NPO・中間支援組織・行政・大学・学校・企業等でボランティア・市民活動に関わる教職員等

7. スケジュール

9:30	10:00	:10	:45	11:00	12:00	13:00	14:00	:20	15:30
受付	挨拶 オープニング	オープニング セッション	移動	分科会	昼食	分科会	移動	クロージング セッション	

※昼食休憩があります。昼食は、各自で持参してください。

※コーヒー、お菓子等の販売があります。

8. 内容

①オープニングセッション

「今、改めてボランティアを考える～これからの可能性を広げるために～」

コロナ禍を経たボランティア活動について振り返り、今回のサミットの全体像を示し、課題や分科会の論点を整理・共有します。

ファシリテーター：（社福）福山市社会福祉協議会 高尾 栄利子

（ボランティア交流サミットひろしま 実行委員）

特定非営利活動法人ひろしまNPOセンター 事務局長 松原 裕樹

（ボランティア交流サミットひろしま 実行副委員長）

②分科会（各回120分）

分科会A （ボランティア活動）	タイトル	あなたの好きなことが誰かを笑顔に！ ～無理なく、できる範囲で始めるボランティア活動～
	概要	よく耳にする「ボランティア」という言葉、みなさんはどのようなイメージを持っていますか？ボランティア活動は、あなたの好きなことから始めることができる活動です。 この分科会では、自分の趣味や特技など、好きなことを活動につなげたお話から、楽しく地域で輝ける活動を始めるきっかけを一緒に見つけていきます。
分科会B （被災者生活サポート活動）	タイトル	会って、話して、つながるボランティア ～能登半島地震での心の支援活動から考えるボランティアのあり方～
	概要	広島での7大学の学生がつながり、5月から能登半島地震・豪雨災害への活動を行っています。 この分科会では、大学生による現地での被災者の心の支援のすすめ方などの活動をお話から、自然災害に対して、どのように「支え・支えられる“つながり”」をつくり、備え、乗り越えていくか、みなさんと一緒に考えます。
分科会C （福祉教育活動）	タイトル	人生を豊かにする大人の第3の居場所を見つけよう！ ～実践者から学ぶ地域ボランティアの魅力～
	概要	家と学校・職場を往復するだけの人生はちょっと味気ない。誰もがいつか役割を離れ、ほっと息をつける場所を見つきたい。職場でも家でもない、もう一つの居場所をつくりませんか？ この分科会では、働きながらボランティア活動をしている宇佐美さん、地域で輝いている方を地域で支える中尾さんのお話から、地域で実践できる活動の魅力を知る機会にします。

③クロージングセッション

「地域でかがやくボランティア～これからに向けて～」

分科会の成果を共有しながら、これからの地域づくりに必要なキーワードをまとめ、お互いに支え合うことができる地域づくりに向けて、ボランティア活動の可能性をみんなで考えます。

コーディネーター：特定非営利活動法人ANT-Hiroshima 理事長 渡部 朋子
(ボランティア交流サミットひろしま 実行委員長)

9. 参加申込

(1) 申込締切日 令和6年12月25日(水曜日)

(2) 申込方法 (いずれかの方法でお申込みください)

- ・別紙またはチラシ裏面の参加申込書により直接本会(広島県ボランティアセンター)へお申込みください。
- ・市町ボランティア連絡協議会の会員及び市町社協に登録しているボランティア活動者・団体は、当該市町社協に申し込んでください。市町社協は参加者を取りまとめ、別紙により本会(広島県ボランティアセンター)へお申込みください。
- ・インターネットからもお申込みができます。QRコードからお申込みください。

ボランティア交流サミットひろしま申込ページ



(3) その他

介助等のサポート(手話、要約筆記、車いすのサポート等)を希望される場合は、申し込み時にお伝えください。

10. 参加費 無料

11. その他

- (1) 情報コーナーに活動に関するパンフレットやチラシ等を置くことができます。希望される場合は、申込書に希望の有無を記入してください。
また、配布物は当日持参してください。
- (2) 来場は、できるだけ公共交通機関を利用してください。
- (3) 参加申込書に記載された個人情報は、運営管理の目的にのみ使用します。

12. 申込み及び問合せ先

(社福) 広島県社会福祉協議会/地域福祉課 広島県ボランティアセンター (担当:大石)
〒732-0816 広島市南区比治山本町12-2
Tel: 082-254-3506 Fax: 082-256-2228

<会場案内図>



A. バス停「南区役所前」(産業会館前)より徒歩1分

広島バス 横川駅～紙屋町(県庁前)～大学病院(23号線)

広島バス 広島駅～旭町(26号線)

広電バス 己斐～大学病院(10号線)

B. バス停「南区役所前」(産業会館前)より徒歩3分

広電バス 三篠2丁目・横川駅～仁保車庫(7号線)

C. 電停「比治山橋」より徒歩5分

路面電車 広島駅～宇品(比治山下経由・5番線)

D. バス停「大学病院入口」より徒歩10分

広島バス 横川駅～大学病院(比治山トンネル経由23-1号線)

広電バス 広島駅～大学病院(5号線)

